

「聖霊を約束し、天に上げられる」

2023年12月21日

イエスは苦難を受けた後、ご自分が生きていることを、数多くの証拠をもって使徒たちに示し、四十日にわたって彼らに現れ、神の国について話された。そして、食事を共にしているとき、彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れず、私から聞いた、父の約束されたものを待ちなさい。ヨハネは水で洗礼を授けたが、あなたがたは間もなく聖霊によって洗礼を受けるからである。」（使徒1：3～5）

「ただ、あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となる。」こう話し終わると、イエスは彼らが見ている前で天に上げられ、雲に覆われて見えなくなった。イエスが昇って行かれるとき、彼らは天を見つめていた。すると、白い衣を着た二人の人がそばに立って、言った。「ガリラヤの人たち、なぜ天を見上げて立っているのか。あなたがたを離れて天に上げられたイエスは、天に昇って行くのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またお出でになる。」（使徒1：8～11）

著者ルカは、ルカ福音書と使徒言行録を繋げ、救済の歴史を描こうとしている。両書の連結を使徒言行録の始めに書いている。主イエスは十字架で死なれたが、三日目に復活し、生きておられることを数多くの証拠をもって、使徒たちに示された。40日にわたって、彼らに現れ、神の国について話された。使徒たちは、死を超えた神を見て畏れ、大きな喜びに包まれていた。しかし、何をすればよいのか分からなかった。

復活した主イエスと共に食事をしている時、「エルサレムを離れず、私から聞いた、父の約束されたものを待ちなさい。ヨハネは水で洗礼を授けたが、あなたがたは間もなく聖霊によって洗礼を受けるからである」と言われた。神が約束されたものを待って、エルサレムに留まりなさい。洗礼者ヨハネは自然の水で洗礼を授けたが、あなたがたは神から送られる聖霊によって洗礼を受けるようになる。聖霊降臨を待ちなさいと命じられた。

また、使徒たちが集まっている時、「主よ、イスラエルのために国を建て直してくださるのは、この時ですか」と尋ねた。「建て直し」という言葉は終末的用語で、神が終末時に正しい歴史を回復することを意味している。使徒たちは、終末の完成の時を聞いたのである。主イエスは、神が権威をもってお決めになる終末の時はあなたがたの知るところではないと言われた。これは、「天使たちも子も知らない。父だけがご存じである（マルコ13：32b）」とされているように、主イエスも感知できないことであった。

主イエスは、「ただ、あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となる」と、聖霊の力をいただき、復活の証人として、福音宣教の使命を負って、全世界に遣わされると告げられた。その後、彼らが見ている前で、主イエスは天に上げられ、雲に覆われて見えなくなった。主イエスが昇って行かれた天を見つめていると、白い衣を着た二人の人がそばに立って、「ガリラヤの人たち、なぜ天を見上げて立っているのか。あなたがたを離れて天に上げられたイエスは、天に昇って行くのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またお出でになる」と言った。白い衣を着た二人は天使で、天使は、主イエスは天に昇って行かれたが、同じ姿で、あなたがたの所にお出でになる。即ち、終末の時の主イエスの再臨を告げている。キリストの再臨によって、神の救済史は完結するのである。